

菊池寛 (1888~1948)



菊池寛は郷土が生んだ偉大な文化人で、現在の文壇の隆盛の礎を築きました。

寛は、1888年(明治21年)現高松市に生まれ、「父帰る」「真珠夫人」など多くの作品を残しています。またヒューマニズム、リアリズムの作家として多くの読者を持ち、現在活躍の作家たちにも多大な影響を与えています。

一方作家活動以外でも文藝春秋社の設立、「芥川・直木賞」「菊池寛賞」の創設、著作権の擁護、作家の地位向上など数々の功績を残しました。

菊池寛略歴

- 明治21年 高松に生まれる
- 明治41年 高松中学校(現高松高校)を卒業
- 大正5年 京都帝国大学(現京都大学)を卒業
- 大正6年 戯曲「父帰る」を発表
- 大正8年 「恩讐の彼方に」「藤十郎の恋」発表
- 大正12年 文藝春秋社を設立
雑誌『文藝春秋』を創刊
- 昭和10年 芥川賞・直木賞を設定
- 昭和23年 狭心症で急逝(59歳)

選考委員 (五十音順・敬称略)

- 荒木 雅恵 (NHK高松放送局放送部制作副部長)
- 井下 正三 (菊池寛顕彰会役員・日本ペンクラブ会員)
- 小野 修一 (RNC西日本放送報道制作局長)
- 笠井 伯昭 (四国新聞社編集局生活文化部長)
- 黒田 雄二 (KSB瀬戸内海放送取締役執行役員)
- 澤田 文男 (高松大学発達科学部教授)
- 高城 修三 (作家(第78回芥川賞受賞、高松市出身))
- 松井 等 (前高松市教育委員会教育長)

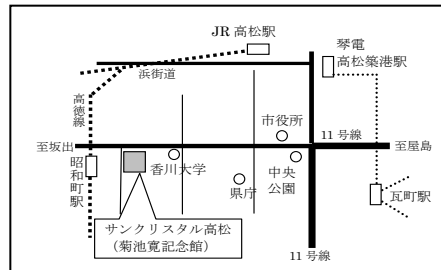
第53回 香川菊池寛賞

- 香川菊池寛賞 藤田 享美「家族の季節」
- 奨励賞 雅 天我「しゅどうと宮里」

香川菊池寛賞及び奨励賞受賞作の全文などを掲載した年刊誌『文藝もず』は菊池寛記念館にて1部800円で頒布しています。

応募先・応募に関するお問い合わせ先

〒760-0014
高松市昭和町一丁目2番20号
菊池寛記念館「香川菊池寛賞係」
電話 087-861-4502



サンクリスタル高松 1~2階/高松市中央図書館、
3階/菊池寛記念館、4階/高松市歴史資料館

平成30年度

第54回香川菊池寛賞

— 作品募集要項 —



夜中に「原稿カケタカ」といふ奴がある。
誰だい。温泉へ来てまで原稿の心配はしないよ。
何だ、時鳥か。

(「文士と画家の温泉地巡り」『婦女界』大正13年8月)

主催/高松市・高松市教育委員会・菊池寛顕彰会
後援/榊文藝春秋・NHK高松放送局
KSB瀬戸内海放送・四国新聞社
RNC西日本放送(予定)

第54回香川菊池寛賞作品募集要項

郷土が生んだ文壇の大御所「菊池寛」を顕彰する事業として、また、郷土文化・文学の向上を図るため、文学作品を募集し、香川菊池寛賞及び奨励賞各一篇を選考し、賞を贈呈するものです。第二・第三の菊池寛の誕生と郷土作家の奮起による清新な作品の登場を念願し、多数の御応募をお待ちしています。

奨励賞については該当がない場合、授与しません。また、過去2回、奨励賞を受賞した方は奨励賞の選考からは除外します。

- 1 応募者は、香川県に在住、又は香川県出身の方に限ります（以前に香川菊池寛賞を受賞された方は応募資格がありません。ただし、奨励賞受賞者は応募できます）。
応募作品の範囲は、小説、随筆、戯曲（脚本）を対象とします。
- 2 応募作品は、一人一篇とし、オリジナルで未発表のものに限ります（他への二重投稿及び一度でも応募された作品の改稿は御遠慮ください）。
※応募する作品中に作家等の著作物を利用・引用する場合には著作権に御配慮ください（作者の死後50年経過後で作者の著作権は消滅します。著作権が発生する著作物を利用する場合、著作権法により応募者御自身で、著作権者の許諾等を得る必要があります）。
- 3 応募作品の原稿枚数は、
●手書き原稿の場合は、日本語で縦書き、A4判の400字詰原稿用紙で30枚以上100枚以内。
●パソコン原稿の場合は、日本語で縦書き、ページ設定を用紙サイズA4判・文字数20字×40行に設定し、15枚以上50枚以内とします。

- 4 応募の際は、応募作品に次の①と②を必ず同封して菊池寛記念館（裏面参照）にお送りください。
①「作品のあらすじ」1枚（400字程度。）
②「応募票」（必要事項を御記入ください）。
また、応募作品は、原稿順に並べ、1枚毎にページを付し、綴じないでお送りください。本文に作品名・氏名は記入しないでください。
（なお、作品は返却しませんので、応募する前にあらかじめ複写を保存しておいてください。）
- 5 応募期間は、平成30年7月1日から10月10日までとします。ただし、郵送の場合は当日の消印を有効とします。
- 6 応募作品の選考に関するお問い合わせには応じられません。
- 7 賞の贈呈式は、平成31年2月下旬から3月初旬の間に行う予定です。
- 8 香川菊池寛賞及び奨励賞受賞者の氏名は、本名も公表し、併せて住所（町名まで）・年齢も公表します。
- 9 香川菊池寛賞には、賞状及び副賞30万円のほかに、後援各社から記念品が贈呈されます。また、奨励賞には、賞状及び副賞10万円のほかに後援各社（株文藝春秋を除く）から記念品が贈呈されます。
- 10 香川菊池寛賞及び奨励賞受賞作品は『文藝もず』に発表する予定です。入選作の著作権は、選考結果発表日から『文藝もず』第20号発行後1年間、高松市に帰属します。

切り取り線

第54回香川菊池寛賞 応募票

ふりがな※ 作品名※			
ジャンル※ (○で囲む)	小説 随筆 戯曲 (脚本)	原稿 枚数※	字 × 枚
ふりがな※ 氏名※			
ふりがな 筆名 (使用する 場合のみ)			
年齢※	才	性別 (○で囲む)	男女
住所※	〒		
出身地※ (県外在住の 方のみ)			
電話番号※	(自宅)	—	—
	(携帯)	—	—
職業			

平成30年 月 日 提出

注1 ※印の箇所は必ずご記入ください。

注2 ※個人情報、香川菊池寛賞作品募集選奨事業に関しのみ使用し、他の目的で使用することはありません。